

(別紙)

令和8年度ワークショップ実施業務委託に係る企画選定基準・採点表

【基礎評価】

- 5 : 提案条件を十分に満たし、提案内容が最も優れている。
4 : 提案条件を満たし、提案内容が優れている。
3 : 提案条件を満たしている。【標準点とする。】
2 : 提案条件をやや満たしていない。
1 : 提案条件を満たしていない。
0 : 提案がない。

※各評価項目は重要度に応じて配点（加重）を設定し、各項目の基礎評価点に当該配点を乗じたうえで、総合点を算出する。

1 評価表

No.	審査項目及び採点基準	基礎評価点数	加重	合計
1 提案事業者の実施体制・実績		(小計 15)		
(1)	事業を適切に実施できる組織体制、経営状況であるか。	5	1	5
(2)	個人情報の管理について、適切に対応できる体制が整っているか。	5	1	5
(3)	事業実施に関するノウハウを有し、専門性の高い講師の確保ができるか。	5	1	5
2 事業目的の理解・計画性		(小計 15)		
(1)	仕様書記載の事業内容について全て網羅されるとともに、事業目的及び趣旨（若者の不安解消という趣旨）を理解し、事業を実施できるか。	5	1	5
(2)	事業が円滑に進められるよう、確実かつ効率的なスケジュールとなっているか。	5	1	5
(3)	事業を効果的かつ効率的に実施できるための創意工夫等がなされているか。	5	1	5
3 提案を要望した事項		(小計 50)		
(1)	企画提案された企画のコンセプトが事業の趣旨に沿ったものとなっており、若者世代や企業が「参加したい」と思える企画であるか。	5	2	10
(2)	若者世代がライフプラン形成の重要性について学び、ライフプランニングの意識付けの一步を後押しできる内容か。	5	2	10
(3)	結婚、妊娠・出産、ワーク・ライフ・バランス等を自分事として捉えられるプログラムか。	5	3	15
(4)	参加者の高い満足度やライフプランニングの意識付けや意識変容が期待できる内容か。	5	3	15
4 事業費積算の内容		(小計 10)		
(1)	本事業を実施するに当たり必要な経費を具体的に積算し、積算が具体的で、無駄がなく、事業費の上限内で最大の効果が得られる配分か。	5	1	5
(2)	・経費の内容（額）は、概ね適当か。 ・対象外経費は含まれていないか。	5	1	5
5 自由提案事項		(小計 10)		
(1)	仕様書に記載されていない内容で、本業務目的の達成に必要とされる独自の工夫や提案（自由提案事項）があり、その内容は実現可能性の高いものか。	5	2	10
合計 100 点				100